

平成26年度下半期指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市ドリームシアター岐阜	所管課	子ども未来部 子ども支援課
所在地	岐阜市明德町6番地		
指定管理者名	公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	97,026,171円		
施設の設置目的	青少年の日常的な文化活動を進めるとともに、市民の教養の向上を図る。		
施設概要	研修室3、会議室、和室2、クッキングルーム、プレイルーム、音楽スタジオ、音調室、リハーサル室、メインホール、パソコンルーム、クラフトルーム		

●利用状況

		H26下半期	H26 上半期	H25 下半期	H25 上半期	H24 下半期
利用者数(単位:人)		30,723	31,835	31,710	30,678	32,133
各室稼働状況(%)	施設各室の平均稼働率(日)	68.7%	65.0%	72.5%	68.9%	73.9%
	施設(個人利用フロア)の稼働率(日)	99.3%	100.0%	100.0%	99.3%	99.3%

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①利用日・利用時間の厳守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①利用日・利用時間は厳守している。 ②利用者サービスが低下しないよう適切な人員配置をしている。 ③広報ぎふ、民間情報誌、新聞、ラジオなどの広報媒体への情報提供のほか、近隣市町の施設等に、催しの案内・リーフレット等を直接持参している。 ④マニュアルに基づき対応するとともに、必要に応じ館内会議等で協議している。
指定事業 自主事業	下記主催事業を実施すること ①子ども対象事業 ②親子対象事業 ③一般市民対象事業 ④特別企画事業	①子ども対象事業 26種類52回 参加者627人 ②親子対象事業 25種類38回 参加者959人 ③一般対象事業 18種類65回 参加者730人 ④特別企画事業 8回 参加者2,959人
施設管理	①日常・定期清掃業務 ②タワーパーキング管理・保守点検 ③警備業務 ④自家用電気工作物保安全管理業務	①清掃業務 ・日常清掃 毎日(開館日) ・定期清掃 床面 12・3月 グリストラップ 12月 照明器具洗浄 1月 カーペット洗浄 3月 ②タワーパーキング保守点検:毎月実施 ③警備業務 ・日常警備 毎日(開館日) ・機械警備 毎夜(午後9時～午前9時まで) 休館日(午前9時～翌日の午前9時まで) ④自家用電気工作物保守管理:5・7・9月実施

<p>施設管理</p>	<p>⑤舞台照明装置及び音響機器保守点検</p> <p>⑥展示備品保守点検</p> <p>⑦自動火災報知設備保守点検</p> <p>⑧空調設備保守点検</p> <p>⑨自動ドア保守点検</p> <p>⑩エレベーター保守点検</p> <p>⑪パソコンサーバー保守点検</p> <p>⑫カラー複合機保守点検</p> <p>⑬空気環境測定</p> <p>⑭飲料用貯水槽清掃</p> <p>⑮水質検査</p> <p>⑯ねずみ等の生息調査及び駆除</p>	<p>⑤舞台照明装置及び音響機器保守点検 舞台照明装置 2月実施 音響機器 1月実施</p> <p>⑥展示備品保守点検:2月実施</p> <p>⑦消防用設備保守点検:1月実施</p> <p>⑧空調設備保守点検:毎月実施</p> <p>⑨自動ドア保守点検:2月実施</p> <p>⑩エレベーター保守点検:毎月実施</p> <p>⑪パソコンサーバー保守点検:3月実施予定</p> <p>⑫カラー複合機保守点検:毎月実施</p> <p>⑬空気環境測定:11・1・3月実施</p> <p>⑭飲料用貯水槽清掃:9月実施</p> <p>⑮水質検査:9月実施</p> <p>⑯ねずみ等の生息調査:6・9月実施</p> <p>※職員による日常点検の実施 毎日(開館時間)に施設全般について点検を実施</p>
<p>施設修繕</p>	<p>下記の観点からの修繕実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 適切な修繕の実施 指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備 	<p>日常点検により異常個所や破損個所等の早期発見に努めている。また、簡易な修繕については職員が迅速に対応している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 立体駐車場改修工事 長年利用者からの要望事項であった駐車場の車高制限について、自動車と立体駐車場の構造を考慮し、車高180cmへの改修工事を行ったことで、駐車場利用者が倍増した。 給湯室換気扇取替 建物点検を行った際、給湯室4箇所について換気量不足との指摘があったため、早急に換気扇の取替及び配管の修理等を行った。 クラフトルーム庇補修防水工事 20年以上が経ち、庇が劣化し落下する恐れがあったため、庇を補修し、さらに防水工事を行うことで、利用者の安全確保に努めた。
<p>危機管理・法令遵守</p>	<p>①個人情報の保護</p> <p>②緊急時の対応策</p> <p>③関係法令の遵守</p>	<p>①講座申込みなどの際に入手する個人情報は、外付けのHDDに保存し、閉館時には金庫に保管している。 ・個人情報保護宣言を定めている。</p> <p>②緊急地震速報の設置により対応マニュアルを作成し、職員及び来館者に周知している。 ・危機管理マニュアルを整備し、各職員に配布している。 ・消防訓練の実施や、救急救命講習・防犯対策研修会等に参加している。</p> <p>③条例・規則及び内規に基づき適切に実施している。</p>

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>○施設利用者アンケート ・すべての利用団体にアンケートを実施 アンケート質問項目は「利用全般」「設備・施設」「接客マナー」、「ご意見・ご要望」。 ○団体利用者アンケート ・すべての団体利用者にアンケートを実施 アンケートの質問項目は「施設・設備について」「職員の対応について」「ご意見・ご要望」。 ○主催事業参加者アンケート ・講座や特別企画事業(イベント等)の参加者にアンケートを実施 アンケート質問項目は「何で知りましたか」、「楽しかったですか」等及び「感想」</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>○施設利用者アンケート 【項目】大変満足・満足・ふつう・不満足・大変不満足(5段階評価)、「利用全般」「設備・施設」「接客マナー」の項目。 ①回収枚数 558枚 ②初回利用 39枚 「利用全般」 大変満足 53.8%、満足 35.9%、ふつう 10.3%、不満足 0.0%、大変不満足0.0% 「設備・施設」 大変満足 51.3%、満足 33.3%、ふつう 15.4%、不満足 0.0%、大変不満足0.0% 「接客マナー」 大変満足 59.0%、満足 41.0%、ふつう 0.0%、不満足 0.0%、大変不満足0.0% ③複数回利用 519枚 「利用全般」 大変満足 58.1%、満足 33.8%、ふつう 8.1%、不満足 0.0%、大変不満足0.0% 「設備・施設」 大変満足 57.8%、満足 32.4%、ふつう 9.6%、不満足 0.2%、大変不満足0.0% 「接客マナー」 大変満足 61.1%、満足 31.8%、ふつう 7.1%、不満足 0.0%、大変不満足0.0% <主な意見> ・快適に使わせていただいています。 ・これからも利用させていただきます。 ○団体利用者アンケート 【項目】大変満足・満足・ふつう・不満足・大変不満足(5段階評価)、「施設・設備について」「職員の対応について」の項目。 ①回収枚数 77枚 「施設・設備について」 大変満足 68.8%、満足 28.6%、ふつう 2.6%、不満足 0.0%、大変不満足0.0% 「職員の対応について」 大変満足 76.6%、満足 23.4%、ふつう 0.0%、不満足 0.0%、大変不満足0.0% <主な意見> ・一人一人が最後まで自分の手でおもちゃを作ったり、見たことはあってもやったことのない遊びが体験できたりと、とても楽しい時間が過ごせました。 ・2年生の生活科や図工の学習とリンクする(手作り工作など)活動内容、また体験させていただくことが出来ました。 ・カラフルミラーの作り方を特別支援の児童にもわかるようにゆっくり丁寧に教えてくれました。 ○主催事業等参加者アンケート ①回収枚数 340枚 ②初回利用 139枚 「何で知りましたか」 ポスター・チラシ 41.7%、広報ぎふ 45.3%、情報誌 1.4%、インターネット 0.1%、その他 11.5% 「楽しかったですか」 大変満足 68.3%、満足 27.3%、ふつう 3.6%、不満足 0.0%、大変不満足 0.0%、未記入 0.8% <主な意見> ・貴重な体験ができ、目の不自由な方への配慮がとても大切だと思いました。今回習った介助の方法を実践できたらと思いました。(プロから学ぶ盲導犬訓練士) ・気軽に通いやすく、続けられて良かった。デッサンという内容にしては回数が少ないと感じる。内容が濃く、価格も大変満足している。次回も参加したい。(はじめてのデッサン②) ③複数回利用 201枚 「何で知りましたか」 ポスター・チラシ 62.87%、広報ぎふ 28.2%、情報誌 1.1%、インターネット 2.5%、その他 5.9% 未回答 2.5% 「楽しかったですか」 大変満足 75.1%、満足 21.4%、ふつう 1.5%、不満足 0.5%、大変不満足 0.0%、未回答1.5% <主な意見> ・講師が魅力的。市の施策としての講座である必要性は少ないと思います。 (家庭でできる、おいしい手作りケーキとお菓子) ・上手に作れたのでよかったです。家でも作ってみたいです。(愛犬のためのふわふわパンケーキ) ・自宅では絵の具を使った遊びはあまりできないので子どもにとっても私にとっても楽しい講座でした。身近な牛乳パックやトイレットペーパーを使う遊びもこんな使い方があるんだと新しい発見でした。家での遊びの幅が広がればいいなと思います。(なかよし親子のつどい-ちびっこアート-)</p>

	<p>○人形劇鑑賞会について</p> <p>①回収枚数 98枚 「満足度」</p> <p>②初回利用 42枚 大変満足 76.2%、満足 19.0%、ふつう 4.8%、不満足 0.0%、大変不満足 0.0%</p> <p>③複数回利用 56枚 大変満足 75.0%、満足 19.6%、ふつう 1.8%、不満足 0.0%、大変不満足 0.0%、未記入 3.6%</p> <p><主な意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもも大人も笑って楽しめる素敵な人形劇でした。幼稚園にも出張とかでどんどん取り入れてこの人形劇をして頂きたいと思います。声が素敵で聞き入ってしまいました。 ・子どもが目をキラキラさせながら見ている横顔が見られて幸せ！とっても楽しかったです。小さなときから大好きなお話、私も大好きな話です。 ・完成度が高くてTVを見ているようでした。歌も演技も上手で見入ってしまいました。
<p>利用者からの 要望・苦情と 対処・改善</p>	<p>利用者から頂いた意見等に対しては、下記のとおり適切に対応している。</p> <p><主な意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイクや音量の調節が難しいので、分かりやすく説明があるといい(6F音楽スタジオ) →不明な点があれば、すぐに対応することを伝える ・TELで本予約までできるとありがたいです(6Fリハーサル室) →口座引落に切り替えるとインターネットで予約ができることを説明 ・下の席がとっても寒かった(7Fメインホール) →吹き出し口の関係で温度にムラが出来てしまう為、全ての場所で均等な温度となるのは構造上困難なことを説明。 ・ワイヤレスマイクの電池の管理をしっかりとってください(7Fメインホール) →電池の消耗が激しいため、効率の良い使用方法を説明する ・ベースアンプの音が割れるのをそろそろ変えてください(6F音楽スタジオ) →音楽業者点検後、経年劣化による不具合を生じる恐れがあるため、新規購入した

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	I 住民の平等 利用が確保 されること	(1)『住民の平等利用が確保されること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①市立の教育文化施設として、条例・施行規則に則った利用許可を行い、特定団体や個人に対して、特段の便宜を図っていないか。	A	A	A
		(2)平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	①年少者から高齢者、障がい者など幅広い層に、要望、改善点についての意見を聞き、これをもとに協議して、円滑で公正な施設運営に努めているか。	S	S	S
		(3)情報公開、広報の方策	①利用規程、主催事業案内、活動内容等をパンフレットやホームページに掲載し、情報提供を図っているか。	S	S	S
		(4)個人情報保護するための方策	①個人情報保護規定を制定し、個人情報の保護や情報公開の取り扱いについて、十分配慮しているか。	S	A	A
	区分評価					S
効果性	II 事業計画書 の内容が、 対象施設の 効用(設置 目的)を最 大限発揮す るものである こと	(1)『事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①「ドリームシアター岐阜経営方針」とおり「ふれあい、遊び、創造」をテーマとし、青少年教育や生涯学習に寄与する施設運営をしているか。	S	S	S
		(2)既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	①各フロアの特質を生かした特徴的なサービス提供や、市民協働によるサービス向上、体験コーナーの充実を図っているか。	SS	SS	SS
		(3)利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	①利用者・団体に対してアンケート調査を行い、結果を集約し、改善に努めているか。	S	S	S
		(4)利用者に対するサービス向上の方策	①参加者や利用団体に対しアンケートを実施し、要望や満足度を調査し、事業展開や職員の接遇等に生かしているか。	S	S	S
		(5)利用促進、利用者増の方策	①施設利用や主催事業のPR活動とともに、新しいプログラム開発に努め、利用拡大を図っているか。	S	S	S
		(6)施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	①より質の高い文化体験の提供や効率の良い施設管理をするために、各分野に精通した職員を配置しているか。	S	A	A
区分評価					S	

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
効率性	III 事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	(1)『事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①より質の高い事業とサービスの提供を追求しつつも、利用者の安全性を損なうことなく、必要経費に優先順位をつけ、管理的経費の削減に努めているか。	A	A	A
		(2)指定管理経費の設定額	①収支予算書との妥当性はどうか。	A	A	A
		(3)指定管理経費の妥当性(サービスとコストのバランスなど)	①利用者へのサービスを低下することなく、コストの削減に努めているか。	S	S	S
		(4)収支計画の妥当性	①削減できる予算、プラスしなければならない予算について、検討、研究しているか。	A	A	A
		(5)管理経費削減の具体的方策	①事業・活動の目的の範囲内で、ボランティアの活用や事業の精選等、具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか。	S	S	S
		(6)スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	①職員の担当グループ化や勤務時間を工夫し、より効率よく業務ができるように配置しているか。	S	S	S
		区分評価				
安定性 安全性	IV 事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	(1)『事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①教育文化施設を管理運営するために、その事業の運営に適した人材の採用と専門性を有するスタッフの育成に取り組んでいるか。	S	S	S
		(2)当該公の施設に類似あるいは関連する事業、業務などの実績	①類似施設等の管理実績を参考にしてしているか。	A	A	A
		(3)経営基盤の安定性	①公益事業に精通した団体で、物的能力、人的能力、専門的能力を有しているか。	S	S	S
		(4)組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など	①各職員の専門知識や経験が職務分担に活かされているか。また、独自の施設内研修に各職員の専門性を活用しているか。	S	S	S
		(5)スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	①より良いサービス、活動を提供するために、職員が勤務しやすい職場環境ができていますか。	S	A	A
		(6)スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	①各種職員研修会を行い、職員の資質向上を目的とした研修計画書が作成されているか。	S	S	A
		(7)リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)及び対応能力(資金力、損害賠償能力など)	①夜間防犯対策・安全点検・館内外の巡回・消毒清掃・衛生指導・避難訓練等を実施しているか。非常時の対応が確認されているか。	S	S	S
		(8)学校及び教育委員会との連携	①学校や教育委員会との連携やプログラム作成がなされているか。	SS	SS	SS
		区分評価				
貢献性	V 事業計画書の内容が、岐阜市あるいは、施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	(1)『事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①市の方針に基づいた計画で、地域の振興・活性化に貢献する計画となっているか。	S	S	S
		(2)地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	①地元の法人その他の団体との連携に努めるとともに、その育成に取り組んでいるか。	SS	SS	SS
		(3)地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用	①施設の維持管理等のため、従事者を雇用する場合、地元の住民等の雇用に留意しているか。	S	S	S
		(4)地元での資材等の調達	①資材購入にあたっては、地元の業者による調達に留意しているか。	S	S	S
		(5)その他地元への貢献に関すること	①地元で実施される社会活動等への、積極的な参加に努めているか。	S	S	S
		区分評価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

・暴力団等排除措置として、施設長が不当要求防止責任者となり、施設窓口に「不当要求防止責任者選任事業所」の表示を行った。
(I-(1)-(1)(IV-(7)-(1))

・多くの利用者の意見を聞くため、「ご意見箱」を1階・4階・5階の3ヶ所に設置している。
(I-(2)-(1)(II-(3)-(1)(II-(4)-(1))

・地元大学の新年度ガイダンスにおいて、教員や子どもと関わる仕事に就くことを目指す学生に対し、ドリームサポーター募集案内および説明を行っている。
→岐阜大学・岐阜聖徳学園大学・東海学院大学・中部学院大学・岐阜女子大学・岐阜経済大学にて実施している。また、次年度に向け、岐阜薬科大学、岐阜市立女子短期大学での実施をお願いしている。
・岐阜市、各務原市、山県市、本巣市、岐南町、笠松町、羽島市、関市、大垣市、安八町、神戸町、輪之内町の各学校及び単位子ども会に団体向けパンフレットを配布している。
(I-(3)-(1))

・(公財)岐阜市教育文化振興事業団「個人情報保護規程」及び関係法令を遵守し、個人情報保護に適切に取り組んだ。
・各施設に個人情報保護担当者を配置し、上半期2回、下半期1回(11月)個人情報保護研修会を実施し職員への徹底を行った。
・主催講座チラシ等に、個人情報の利用目的の特定や安全管理に関する記載をし、市民への理解を求めた。
・「個人情報保護宣言」、「公表事項等に関するご案内」を事業団ホームページ、施設窓口に掲示し、利用者の信頼感・安心感を高めた。(10月)
・「個人情報保護宣言」をはじめとした個人情報保護や情報公開への取り組みの徹底により、個人情報に関する事故や利用者からの苦情はありませんでした。
(I-(4)-(1))

・子どもたちに自分たちが住んでいる岐阜をさらに知ってもらおうと「子ども岐阜学」を開催。上半期に「南半球からやって来た金華山のヒミツ」、下半期に「織田信長の手紙を読もう」を開催。
・市民講師の育成と発掘のため、「ドリーム市民企画セミナー」を開催。3人の市民講師が子ども・親子向け講座を企画開催。そのうちひとつがサークルとなり、現在も活動している。
・未就学児(4~6歳)対象の「親子で楽しむものづくり教室」を開催。下半期に、おやつ教室2講座とアート教室2講座を開催。
・新企画ヴォーカリストグループクラブの成果発表をバンド交流会で行い、多くの保護者及びバンド交流会出演者に好評であった。
・小中学校や子ども会等の教育諸団体向けパンフレットをリニューアルし、新規の4つの体験プログラムを追加し、充実を図った。
(II-(1)-(1)(II-(2)-(1)(II-(5)-(1))

・各種セミナー・イベント事業・団体利用の受け入れには、多くの市民講師、ボランティアが参加しており、個人の技能を活かす機会の提供と、サービス向上の両立を図っている。特に教育諸団体の利用では、お話しボランティアによる読み聞かせが数多く活用されている。また、自由体験のできる4・5階施設においては、ボランティアによるミニイベントも開催しており、施設の充実に努めている。上半期の東海学院大学BBSサークル・岐阜経済大学ボランティアラーニングセンターに加え、新たに、岐阜聖徳学園大学落語研究会「笑タイム」及び鉄道模型サークル「ぎふトレ」と協働し、来館した子どもたちの活動の援助をしている。
・岐阜大学ユネスコ学生サークルと次年度から定期的にミニイベントを開催するため活動内容を協議をしている。
(II-(2)-(1)(V-(2)-(1))

・長年、利用者からの要望事項であった駐車場の車高改修工事を行い、利用台数が大幅増となった。
(II-(3)-(1))

今期の取組み
に対する評価

・岐阜大学教育学部の「社会教育施設論」において、ドリームシアター岐阜の現状と課題を講義している。また、「学習プログラム開発論」においては、学生の学習プログラム作成の指導をしている。
・岐阜市保育協会主催で市内現役保育士所属の1歳児部会の「手作りおもちゃ」研修会において講師を務め、制作指導をしている。
・岐阜経済大学の大学祭にブース出展し、多くの家族連れや学生が楽しんでもらうとともに利用拡大を図った。
・健幸ウォーク2014において当館がチェックポイントとなり、同時にものづくりコーナーを開催。
(Ⅱ-(5)-(1) (Ⅴ-(2)-(1))

・教員免許13名(延べ)、保育士免許2名、栄養士免許1名、情報処理技術者資格1名、学芸員1名、レクリエーションインストラクター1名、生涯学習関連(生涯学習コーディネーター1名、岐阜県コミュニティ診断士1名)資格等を有する職員が配置され、セミナー(講座)運営、施設経営等の各職務分担において、職員の資格・特技が十分生かせるようにしている。
(Ⅱ-(5)-(1) (Ⅱ-(6)-(1) (Ⅳ-(3)-(1) (Ⅳ-(4)-(1))

・岐阜大学教育学部等での教員を目指す学生への講義、岐阜市保育協会主催で現役保育士対象の研修会での講師、岐阜市中央青少年会館主催の年少指導者研修会での講師を務めるなど各分野に精通した専門的職員を配置している。
(Ⅱ-(6)-(1))

・ぎふメディアコスモスの建築の廃材を活用することで、環境への配慮と経費の縮減に努めている。
(Ⅲ-(1)-(1) (Ⅲ-(2)-(1) (Ⅲ-(3)-(1))

・光熱水量の年間縮減目標を設定し、日頃から節電・節水に努めている。昨年度下半期と比較し、電気使用量は99.2%となっている。
(Ⅲ-(5)-(1))

・午前9時から午後9時までの開館時間を、勤務時間8時間の一般職員と勤務時間6時間45分の嘱託職員、勤務時間5時間の臨時職員によって「早番」「中番」「遅番」の3交代制に分けてローテーションで勤務している。
各職員が無理なく計画的に業務を行えるよう、「年間予定表」「月間予定表」を早期に作成し、周知を図っている。
・行事予定表に沿い、適切な人員配置ができるよう勤務割当表(勤務ローテーション表)を毎月作成し、効率的で無理なくサービスの低下にならない勤務体制が保持できるよう努めている。
・職員の勤務シフト体制を工夫することで、職員の人数を増やすことなく、主催講座時や繁忙期に職員の複数体制を実現。職員の負担が軽減し、セミナー等での効率的な運営ができています。
・下半期の職員の超過勤務時間は、昨年度比15%減となっている。職員に負担をかけることなく、効率よく業務が行われている。
(Ⅲ-(6)-(1) (Ⅳ-(5)-(1))

・レクリエーションインストラクターや生涯学習コーディネーター資格取得するなど、専門性を有するスタッフの育成を図っている。
(Ⅳ-(1)-(1)、(Ⅳ-(3)-(1)、(Ⅳ-(6)-(1))

・当事業団は、昭和63年の設立以来27年間にわたり赤字決算はありません。
・昭和63年の設立以来、岐阜市公共施設の管理受託者として、また平成18年からは指定管理者として管理運営業務を継続して行っており、公共事業に精通している。
・公益財団法人となるための認定基準(①公益性、②ガバナンス)を満たすとともに、法人情報の開示による事業運営の透明性を確保、行政庁(岐阜県)による立入検査等による事業運営の適正性を確保し、公益法人の信頼性が保証されている。
・職員14名のうち、20年以上2名・10年以上4名・5年以上5名が青少年教育・生涯学習施設での実務経験を有している。その経験を事業企画及び他団体との連携事業に活かしている。
(Ⅳ-(3)-(1))

・年間研修計画に基づいた研修のほか、11月に岐阜大学主催の「生涯学習と今日的意義と課題」、2月に民間企業主催の「チラシ実践セミナー」や「3Dプリンタの活用術」、「顧客ニーズの捉え方」などに参加、1月には有馬玩具博物館(兵庫県)を視察研修している。また、研修後も館内会議等で研修内容や結果を発表・報告することで、全職員で研修成果の共有化を図り、資質向上に活かすようにしている。
(Ⅳ-(6)-(1))

・緊急地震速報機器の設置に伴い「緊急地震速報受信時対応マニュアル」を作成、定期的に館内会議においてマニュアルの確認及び読み合わせを行い、緊急時の対応に備えている。また、来館者に対して緊急地震速報受信時の対応について来館者及び貸室利用者については、ポスター掲示や来館者対応マニュアルを渡し周知している。
・岐阜消防本部主催の普通救命講習の職員全員受講に加え、上級救命講習にも1名参加し、多様な利用者への対応に努めている。

今期の取組み
に対する評価

・経営の安定化を図るため、経営安定基金を造成し、緊急時の資金需要に対応できる体制を築いている。
・財務の安全性を示す指標である自己資本比率は、安定した値を継続しており安定安全な経営を行っている。(平成26年度64.6%)
・施設瑕疵等に対応するため、市民総合賠償補償保険にて対応するなど万全を期しています。
・役員、管理職員等への損害賠償責任に対応するため、役員賠償責任保険に加入しています。
・セミナー受講者・ボランティア・イベント参加者に対する保険の加入をしています。
・施設への不審者対策として、岐阜中警察署による防犯研修会を開催し、犯罪の未然防止、不審者への対応法を学んだ。
・想定される大規模地震や洪水の発生の際に的確に対応するため、岐阜中消防署による防災研修会を開催し、対応法を学んだ。(3月)

(IV-(7)-(1))

・地元中学校の「職場体験」において、教頭会の会議において受け入れのPRをするなど積極的に中学生を受け入れている。下半期には、岐阜中央中学校2名、岐阜清流中学校5名の生徒を受け入れた。
・小中学校や子ども会等の教育諸団体向けパンフレットをリニューアルし、新規の4つの体験プログラムを追加し、充実を図った。

(IV-(8)-(1))

・梅林校区青少年育成市民会議主催の地域イベントにおいて、当館のダンボール迷路を貸出した。
・岐阜経済大学の大学祭実行委員会と連携し、多くの家族連れや学生が楽しめるブース出展を行った。
・岐阜市シニアリーダークラブのクラフト研修の講師として協力するほか、活動の場としても提供している。上半期は、岐阜経済大学ボランティアラーニングセンター、東海学院大学BBSサークルに呼びかけ、16団体と連携した。下半期は新たに、岐阜聖徳学園大学落語研究会「笑タイム」と鉄道模型サークル「ぎふトレ」の2団体と連携することができた。

(V-(2)-(1))

・職員の雇用における割合は、地元(岐阜市)の住民74%、60歳からの高齢者46%、障がい者3.4%となっている。

(V-(3)-(1))

・下半期の岐阜市内業者からの消耗品調達実績は、当事業団においては1,420件のうち92.2%の1,309件、当施設においては63件中のうち95%の60件の実績であった。

(V-(4)-(1))

・健幸ウォーク2014において当館がチェックポイントとして協力するほか、同時にものづくりコーナーの設置。

(V-(1)-(1)) (V-(5)-(1))

・その他の評価項目については、事業計画書の内容どおり履行している。

<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>○前回所管課の意見と対応 ・今後も市民協働、団体育成、他施設との連携に力を入れながら、主催事業を一層充実させていくことを期待する。 <u>→現在、16団体と連携しているが、下半期は新たに岐阜聖徳学園大学落語研究会「笑タイム」、鉄道模型サークル「ぎふトレ」の2団体と連携し、ミニイベント等を開催することができた。</u> <u>(V-(2)-①)</u> 「ドリーム市民企画セミナー」を開催。3人の市民講師が子ども・親子向け講座を開催し、そのうち1つがサークルとなり、活動している。 (Ⅱ-(1)-①)(Ⅱ-(2)-①)(Ⅱ-(5)-①)</p> <p>○前回評価委員会の意見と対応 ・教育施設のほか、他部署所管施設との連携に期待したい。 →現在までに、市民参画部所管の生涯学習／女性センターやぎふメディアコスモス、商工観光部所管の長良川うかいミュージアム、中消防署と連携をしてきたが、特に7月に開館するぎふメディアコスモスとの連携強化に努めている。施設ではないが、農林部農林園芸課とは「ぎふの旬の食(年4回)」、企画部政策調整課とは「飯田名物！獅子舞を作って踊ろう！」を共同開催している。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>・岐阜市所管部の指導のもと、煌めくぎふっ子をはぐくむために、「子育て・教育立市ぎふ」の具現化に向け、引き続き取り組んでいきたい。</p> <p>・今後もPDCAサイクルやモニタリングシステムを活用し、継続的に改善・見直しを行うことで、より充実した事業の実施に努めたい。 <u>(Ⅱ-(2)-①)</u></p> <p>・市内や近隣市町の教育機関・関係団体に対する直接的な広報活動と合わせ、様々な媒体を使った広報活動をより積極的に進め、教育団体をはじめ広く利用促進を図っていききたい。また、施設利用の新規顧客の拡大のため、ドリーム市民企画セミナーを次年度への拡大に向け、PRしていききたい。 <u>(Ⅱ-(5)-①)</u></p> <p>・今後も利用者の安全・安心を第一にした管理運営に努めるとともに、管理経費の縮減など、効率的運用を図っていききたい。 <u>(Ⅲ-(1)-①)</u></p> <p>・年間研修計画に基づき、今後も職員のさらなるスキルアップに努めたい。 <u>(Ⅳ-(4)-①)、(Ⅳ-(6)-①)</u></p> <p>・子ども・若者総合支援センターや子ども未来部所管施設等との事業連携をしていききたい。 また、自然の家や体育館とは、セミナーやドリームフェスタなどのイベントでの連携、青少年会館とは事業内容や講師派遣、科学館とは、駅前天体観望会やサイエンスフェスティバルなどで連携をしていききたい。 7月に開館する「ぎふメディアコスモス」の事業連携をしていききたい。 <u>(Ⅳ-(8)-①)</u></p> <p>・地元団体や大学サークルとの連携事業をさらに強化していききたい。 <u>(V-(2)-①)</u></p> <p>・登下校中の子ども達が困ったときや緊急時に立ち寄って援助を求めたり気軽にトイレ等を使用できるなどの機能「子どもスマイルステーション」を、よりPRして、さらに地域との連携並びに地域への貢献に努めていききたい。 <u>(V-(5)-①)</u></p>

●所管課の意見

個人情報保護担当者の配置や個人情報保護研修会を実施し、利用者の信頼と安心を高める取り組みをしている。専門的職員による岐阜大学教育学部等での講義や岐阜市保育協会主催の現役保育士対象の研修会での講師、岐阜市中央青少年会館主催の年少指導者研修会での講師などをつとめており、今後施設の運営に効果が出ることを期待する。新規に各種セミナー・イベント事業を精力的におこなっており、利用者増に取り組んでいる。また、ボランティアを活用し読み聞かせやミニイベントも開催しており、施設利用の充実に努めている。

市民協働及び団体育成、他施設との連携について、下半期は岐阜聖徳学園大学落語研究会「笑タイム」、鉄道模型サークル「ぎふトレ」の2団体とミニイベント等を開催している。今後も連携を進めていくとのことで、「ぎふメディアコスモス」等との事業連携も期待される。

職員体制や経営状況については、問題なく運営が行われている。

●指定管理者評価委員会の意見

管理運営は適正に行われており、良好と認められる。

来館者は近隣の子どもたちが多いと思われるが、市で唯一の施設であるため、市全域の子どもたちが、ドリームシアター岐阜を利用できるよう、今後も方策を検討していただきたい。

他の施設での取組みは参考になる事例が多いと考えられるため、施設間でデータや事業内容等の情報を共有し、施設運営に取り入れるなど役立てていただきたい。